

難聴者用ヒアリングループを導入しました

補聴器を利用している方にとって、ホール、会議室など広い場所では、雑音が入り音声を正しく聞き取ることが困難なことがあります。村では、高齢者など耳が聞こえづらい方への対応のため、ヒアリングループを導入し、各種会議、講演会、行事等で活用していきます。

ヒアリングループって何？

会議室、ホール、教室などでスピーカーから発せられる音は、壁、床、天井などを反射して難聴者には聞き取りづらい音になっていますが、ヒアリングループ（磁気ループ）を使用することにより、磁気ループアンプを通して、床に這わせたループアンテナに電気信号が送られ、ループアンテナ内で誘導磁界が発生し、音声磁場ができることにより磁気コイル（Tモード）付補聴器、人工内耳（Tマーク）、専用受信機で音声信号として聴くことができます。

これにより、難聴者が目的の音（演者の声、音楽など）を鮮明に聞くことが可能になります。

※お使いの補聴器や人工内耳のスイッチを「T」に切り替えることで使用できます。

※補聴器をお持ちでない方には、専用受信機をお貸しいたします。

機器の貸出も行います

各種団体等が主催者となる行事等で使用する場合には、ヒアリングループの貸し出しが可能です。

利用希望がある団体については、利用希望日の1週間前までに役場保健福祉課福祉係までご連絡ください。

すでに利用予定や予約が入っている場合は希望に添えない場合があります。

